# (19)日本国特許庁(JP) (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

# 特開平5-310736

(43)公開日 平成5年(1993)11月22日

(51) Int.Cl.<sup>5</sup> 識別記号 庁内整理番号 F I 技術表示箇所

C 0 7 D 471/04 1 0 2 8829-4C // A 6 1 K 31/435 ADU 7252-4C

審査請求 未請求 請求項の数5(全26頁)

(21)出願番号 特願平4-113465 (71)出願人 000002956

(22)出願日 平成4年(1992)5月6日 大阪府大阪市中央区道修町3丁目2番10号

(72)発明者 辻原 健二

埼玉県浦和市大字大牧1149番地133

田辺製薬株式会社

(72)発明者 川口 隆行

東京都豊島区巣鴨1丁目15番2-406号

(72)発明者 井上 勲

埼玉県戸田市中町1丁目8番地の8

(72)発明者 大橋 元明

埼玉県川口市安行領根岸2813番地2号210

(72)発明者 小田 晃司

埼玉県浦和市大字井沼方4番地3 A409

(74)代理人 弁理士 青山 葆 (外1名)

(54) 【発明の名称】 エリプティシン誘導体、その製法およびその合成中間体

#### (57) 【要約】

シン誘導体およびその製法。

【目的】 抗腫瘍剤として有用なエリプティシン誘導体 およびその製法を提供する。

【構成】 一般式(I):

[化1]

[式中、R<sup>1</sup> は水素原子、水酸基、低級アルコキシ基等; R<sup>2</sup> は低級アルコキシ基、ハロゲン原子、シアノ基、水酸基、置換されていてもよいアミノ基、環状アルキル基、フェニル基および-CO-R<sup>2</sup>'(R<sup>2</sup>'は置換されていてもよいフェニル基、複素環基等)から選ばれる置換基を有することもあるアルキル基;低級アルケニル基;低級アルキニル基あるいは置換されていてもよい複素環基; R<sup>3</sup> は水素原子または低級アルキル基; X は無機酸または有機酸のアニオン] で示されるエリプティ

【特許請求の範囲】

【請求項1】 一般式(I): 【化1】

「式中、R1 は水素原子、水酸基、低級アルコキシ基、 置換されていてもよい低級アルキルカルボニルオキシ 基、低級アルコキシカルボニルオキシ基あるいは低級ア ルキルアミノカルボニルオキシ基;R<sup>2</sup> は低級アルコキ シ基、ハロゲン原子、シアノ基、水酸基、置換されてい てもよいアミノ基、環状アルキル基、フェニル基および 式:-CO-R27(式中、R27は置換されていてもよ いフェニル基、複素環基、低級アルケニル基、置換され ていてもよい低級アルキル基、水酸基、置換されていて もよい低級アルコキシ基、環状アルキル基または置換さ れていてもよいアミノ基である)で示される基から選ば れる置換基を有することもあるアルキル基;低級アルケ ニル基;低級アルキニル基あるいは置換されていてもよ い複素環基: R3 は水素原子または低級アルキル基: X は無機酸または有機酸のアニオンである] で示されるエ リプティシン誘導体。

【請求項2】 R<sup>1</sup>が水素原子、水酸基、低級アルコキ シ基、低級アルキルカルボニルオキシ基、低級アルコキ シ基置換低級アルキルカルボニルオキシ基、低級アルコ キシー低級アルコキシ基置換低級アルキルカルボニルオ キシ基、低級アルコキシカルボニルオキシ基または低級 30 アルキルアミノカルボニルオキシ基、R2が低級アルコ キシ基、ハロゲン原子、シアノ基、水酸基、アミノ基、 モノーもしくはジ低級アルキルアミノ基、環状アルキル 基、フェニル基および式:-CO-R2' [式中、R2' はフェニル基、低級アルコキシ基置換フェニル基、低級 アルコキシー低級アルコキシ基置換フェニル基、水酸基 置換フェニル基、ハロゲン置換フェニル基、含窒素、含 酸素もしくは含硫5~6員複素環基、低級アルケニル 基、低級アルキル基、低級アルコキシ基置換低級アルキ ル基、低級アルコキシ-低級アルコキシ基置換低級アル 40 キル基、低級アルキルカルボニルオキシ基置換低級アル キル基、水酸基置換低級アルキル基、水酸基、低級アル コキシ基、低級アルコキシ基置換低級アルコキシ基、低 級アルコキシー低級アルコキシ基置換低級アルコキシ 基、環状アルキル基、アミノ基、モノーもしくはジ低級 アルキルアミノ基(当該モノーもしくはジ低級アルキル アミノ基の低級アルキル基は低級アルコキシ基、低級ア ルコキシカルボニル基、フェニル基、オキソ基置換含室 素5員複素環基およびフェニル低級アルキルアミノカル ボニル基から選ばれる1~2個の基で置換されていても 50

?

よい)である]で示される基から選ばれる置換基を有することもあるアルキル基;低級アルケニル基;低級アルキニル基またはオキソ基もしくは低級アルキルカルボニルオキシ基で置換されていてもよい含酸素5~6員複素環基である請求項1記載の化合物。

【請求項3】 R<sup>2</sup>が式:-CH<sub>2</sub>-CO-R<sup>2</sup>"(式中、R<sup>2</sup>"はフェニル基、低級アルコキシ基置換フェニル基、低級アルキル基、水酸基置換低級アルキル基または低級アルコキシ基置換低級アルキル基である)で示される基である請求項1または2記載の化合物。

【請求項4】 一般式(II):

【化2】

$$R^1$$
 $R^3$ 
 $CH_3$ 
 $CH_3$ 
 $(II)$ 

[式中、R<sup>1</sup>は水素原子、水酸基、低級アルコキシ基、 置換されていてもよい低級アルキルカルボニルオキシ 基、低級アルコキシカルボニルオキシ基あるいは低級ア ルキルアミノカルボニルオキシ基、R<sup>3</sup> は水素原子また は低級アルキル基である]で示される化合物を一般式 (III):

 $R^2 X$  (III)

「式中、R<sup>2</sup> は低級アルコキシ基、ハロゲン原子、シアノ基、水酸基、置換されていてもよいアミノ基、環状アルキル基、フェニル基および式:-CO-R<sup>2</sup>'(式中、R<sup>2</sup>'は置換されていてもよいフェニル基、複素環基、低級アルケニル基、置換されていてもよい低級アルキル基、水酸基、置換されていてもよい低級アルコキシ基、環状アルキル基または置換されていてもよいアミノ基である)で示される基から選ばれる置換基を有することもあるアルキル基;低級アルケニル基;低級アルキニル基あるいは置換されていてもよい複素環基、Xは無機酸または有機酸のアニオンである〕で示される化合物と反応させることを特徴とする、一般式(I):

[化3]

$$\begin{array}{c|c}
R^1 & & & \\
& & & \\
& & & \\
R^3 & & CH_3
\end{array}$$
 $\stackrel{\textcircled{\scriptsize 0}}{\longrightarrow}$ 
 $\stackrel{\textcircled{\scriptsize 0}}{\nearrow}$ 
 $\stackrel{\textcircled{\scriptsize 0}}{\longrightarrow}$ 
 $\stackrel{\textcircled{\scriptsize 0}}{\nearrow}$ 
 $\stackrel{\textcircled{\scriptsize 0}}{\longrightarrow}$ 
 $\stackrel{\textcircled{\scriptsize 0}}{\longrightarrow}$ 
 $\stackrel{\textcircled{\scriptsize 0}}{\longrightarrow}$ 
 $\stackrel{\textcircled{\scriptsize 0}}{\longrightarrow}$ 
 $\stackrel{\textcircled{\scriptsize 0}}{\longrightarrow}$ 

[式中、 $R^1$ 、 $R^2$ 、 $R^3$  およびXは前記と同意義である] で示されるエリプティシン誘導体の製法。

【請求項5】 一般式(II):

[化4]

$$R^{1} \xrightarrow{\text{CH}_{3}} N \rightarrow 0$$

$$R^{3} \text{ CH}_{3}$$

$$(II)$$

[式中、R1 は水素原子、水酸基、低級アルコキシ基、 置換されていてもよい低級アルキルカルボニルオキシ 基、低級アルコキシカルボニルオキシ基あるいは低級ア ルキルアミノカルポニルオキシ基、R3は水素原子また 10 は低級アルキル基である」で示される化合物。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【産業上の利用分野】本発明は抗腫瘍剤として有用な新 規エリプティシン誘導体、その製法およびその合成中間 体に関する。

### [0002]

【従来の技術】2-メチル-9-ヒドロキシエリプティ シニウムアセテートが抗腫瘍剤、例えば乳癌治療剤とし て使用し得ることは知られている(メルク・インデック ス第10版第512頁)。しかしながら、この化合物 は、ルイス肺癌を移植したマウスにおいて延命効果を奏 しない等、薬効が充分でなく、また頻脈等の副作用や毒 性が強いという難点があった。

#### [0003]

【発明が解決しようとする課題】本発明は、優れた抗腫 瘍作用を有し、しかも副作用・毒性の少ない、新規エリ プティシン誘導体を提供するものである。

(I) で示されるエリプティシン誘導体およびその製法 に関する。

## 【化5】

[式中、R1 は水素原子、水酸基、低級アルコキシ基、 置換されていてもよい低級アルキルカルボニルオキシ 基、低級アルコキシカルボニルオキシ基あるいは低級ア ルキルアミノカルボニルオキシ基; R2 は低級アルコキ シ基、ハロゲン原子、シアノ基、水酸基、置換されてい てもよいアミノ基、環状アルキル基、フェニル基および は式:-CO-R<sup>2</sup>'(式中、R<sup>2</sup>'は置換されていても よいフェニル基、複素環基、低級アルケニル基、置換さ れていてもよい低級アルキル基、水酸基、置換されてい てもよい低級アルコキシ基、環状アルキル基または置換 されていてもよいアミノ基である)で示される基から選 50 キシカルボニルフェニル基置換アミノ基が挙げられる。

ばれる置換基を有することもあるアルキル基;低級アル ケニル基;低級アルキニル基あるいは置換されていても よい複素環基; R3 は水素原子または低級アルキル基; Xは無機酸または有機酸のアニオンである]

【0005】本発明のエリプティシン誘導体は優れた抗 腫瘍作用を有し、抗腫瘍剤として有用な医薬化合物であ

【0006】本発明の目的化合物(I)において、R1 が置換されていてもよい低級アルキルカルボニルオキシ 基である場合の具体例としては、例えば非置換低級アル キルカルボニルオキシ基、低級アルコキシ基置換低級ア ルキルカルボニルオキシ基、低級アルコキシー低級アル コキシ基置換低級アルキルカルボニルオキシ基が挙げら れる。R<sup>2</sup> が置換されていてもよいアルキル基である場 合、該アルキル基上の置換基の具体例としては、例えば シクロプロピル等の環状アルキル基、フッ素などのハロ ゲン原子、モノーもしくはジ低級アルキルアミノ基、低 級アルコキシ基、フェニル基、シアノ基、水酸基、ある いは式:-CO-R27で表される基が挙げられる。 R2'が置換されていてもよいフェニル基である場合の 具体例としては、非置換フェニル基、4-クロロフェニ ルのようなハロゲン置換フェニル基、4-メトキシフェ ニル等の低級アルコキシ基置換フェニル基、4-(メト キシエトキシ)フェニルのような低級アルコキシー低級 アルコキシ基置換フェニル基、4-ヒドロキシフェニル 基のような水酸基置換フェニル基等が挙げられる。 R2' が複素環基である場合の具体例としては例えば、 チエニル、フリル、ピリジル等の含窒素、含酸素または 含硫5~6員複素環基が挙げられる。また、R2'が置 【課題を解決するための手段】本発明は下記一般式 30 換されていてもよい低級アルキル基である場合の具体例 としては、例えば非置換低級アルキル基、低級アルコキ シ基置換低級アルキル基、低級アルコキシー低級アルコ キシ基置換低級アルキル基、低級アルキルカルポニルオ キシ基置換低級アルキル基、水酸基置換低級アルキル基 が挙げられ、置換されていてもよい低級アルコキシ基で ある場合の具体例としては、例えば非置換低級アルコキ シ基、低級アルコキシ基置換低級アルコキシ基、低級ア ルコキシー低級アルコキシ基置換低級アルコキシ基が挙 げられる。また、R2'が環状アルキル基である場合の 40 具体例としてはシクロプロピル基が挙げられる。さら に、R2'が置換されていてもよいアミノ基である場合 の具体例としては、非置換アミノ基、モノーもしくはジ 低級アルキルアミノ基(当該モノーもしくはジ低級アル キルアミノ基の低級アルキル基は、低級アルコキシ基、 低級アルコキシカルボニル基、フェニル基、2-オキソ ピロリジノ基のようなオキソ基置換含窒素5員複素環基 およびフェニル低級アルキルアミノカルボニル基から選 ばれる1~2個の基で置換されていてもよい)、4-エ トキシカルボニルフェニルアミノ基のような低級アルコ

またR<sup>2</sup>が置換されていてもよい複素環基である場合の 具体例としては、例えば2-オキソーテトラヒドロフラ ン-3-イルや2', 3', 4'-トリアセチルアラビ ノシルなどの、オキソ基もしくは低級アルキルカルボニ ルオキシ基で置換されていてもよいテトラヒドロフリル 基やテトラヒドロピラニル基の如き含酸素5~6員複素 環基が挙げられる。Xの無機酸または有機酸のアニオン としては、薬理的に許容しうるものであればいかなる種 類のものであってもよく、例えば臭化水素、ヨウ化水 素、塩化水素の如きハロゲン化水素酸、酢酸の如き低級 10 れる原料化合物を一般式(III): アルカン酸、メチルスルホン酸、ノナフルオロー1ープ タンスルホン酸の如きハロゲン原子で置換されていても よい低級アルキルスルホン酸、モノメチル硫酸の如き低 級アルコキシスルホン酸、フェニルスルホン酸、トルエ ンスルホン酸の如き低級アルキル基等で置換されていて もよいフェニルスルホン酸などから水素原子ひとつを除 いた基等が挙げられる。

【0007】本発明の目的化合物(I)のなかで、薬効 上好ましい化合物は一般式(I)中、R2が式:-CH2  $-CO-R^2$ "

[式中、R2"はフェニル基、低級アルコキシ基、置換 フェニル基、低級アルキル基、水酸基置換低級アルキル 基または低級アルコキシ基置換低級アルキル基である] である化合物である。

【0008】本発明の目的化合物(I)は経口的にも非 経口的にも投与することができ、また常法により例え ば、錠剤、顆粒剤、カプセル剤、散剤、注射剤のような 適宜の医薬製材として用いることができる。

【0009】本発明の目的化合物(I)の投与量は、投 与方法、患者の年令、体重、状態によっても異なるが、 通常1日当たり約0.1~10mg/kg、とりわけ約  $1 \sim 2 \, \text{mg/kg}$ 程度とするのが好ましい。

【0010】本発明の目的化合物(I)は、一般式(I\*

\* I):

$$R^{1} \xrightarrow{\text{CH}_{3}} R^{3} \xrightarrow{\text{CH}_{3}} 0 \tag{II}$$

6

[式中、R1 およびR8 は前記と同意義である] で示さ

R<sup>2</sup> X (III)

[式中、Xは無機酸または有機酸のアニオン、R2は前 記と同意義である]で示される化合物と反応させること により製造することができる。原料化合物(II)と化 合物(III)との反応は、適当な溶媒中で実施するこ とができる。溶媒は、反応に悪影響を及ぼさないもので あればいずれも使用でき、例えばジメチルホルムアミ ド、ヘキサメチルフォスフォロアミド等が挙げられる。 Xとしては無機酸または有機酸から水素原子をひとつ除 20 いた基をいずれも用いることができ、具体的には、例え ばハロゲン原子、低級アルキルカルボニルオキシ基、低 級アルキルスルホニルオキシ基、ハロゲン化低級アルキ ルスルホニルオキシ基、低級アルコキシスルホニルオキ シ基、フェニルスルホニルオキシ基、低級アルキル基置 換フェニルスルホニルオキシ基等を挙げることができ る。反応は冷却~加温下(例えば20~50℃)で好適 に進行する。

【0011】なお、本発明の原料化合物(II)は新規 化合物であり、例えば下記の方法により製造することが できる。

(i) 本発明の原料化合物(II) のうち、一般式(I I-a):

【化7】

$$\begin{array}{c}
\text{CH}_3\\
\text{N} \rightarrow 0\\
\text{R}_3 \quad \text{CH}_8
\end{array}$$
(II-a)

30

[式中、 $R^{11}$  は水素原子または低級アルコキシ基、R 40%(IV): 3 は前記と同意義である] で示される化合物は、一般式※ 【化8】

> $CH_3$ (IV)

> > ĊHa

[式中、R11、R3は前記と同意義である] で示される 化合物を常法に従い、適当な酸化剤(例えば、メタクロ ル過安息香酸)の存在下、酸化反応に付すことにより得 50 のうち、 $R^1$ が水酸基である一般式(II-b):

られる。

【0012】 (i i) また本発明の原料化合物 (I I)

[化9]

HO 
$$R^3$$
  $CH_3$  (II-b)

[式中、 $R^3$ は前記と同意義である]で示される化合物は、上記(i)で得られた一般式(II-a)の化合物のうち、 $R^{11}$ が低級アルコキシ基である化合物を、常法 10に従い、適当な脱アルキル化剤(例えば、三臭化ホウ素)の存在下、脱アルキル反応に付すことにより得られる。

【0013】(i i i) さらに、本発明の原料化合物\*

\* (I I) のうち、R<sup>1</sup>が式: -OCOR<sup>12</sup>

10 [式中、R<sup>12</sup> は置換されていてもよい低級アルキル基、 低級アルコキシ基あるいは低級アルキルアミノ基であ る]で示される基である一般式(II-c): 【化10】

8

[式中、 $R^{12}$ ,  $R^3$ 、Xは前記と同意義である]で示される化合物は、上記(i i)で得た一般式(I I - b)の化合物を一般式(V):

 $R^{1}$  COOH (V)

[式中、R<sup>12</sup> は前記と同意義である]で示されるカルボン酸化合物またはその反応性誘導体(例えば、酸クロリドの如き酸ハライド等)とを、常法に従い脱水剤または脱酸剤(例えば、炭酸カリウム等)の存在または非存在下で反応させることにより得られる。

【0014】なお、本明細書において、アルキル基は炭 30 28(1H, s) 素数1~12、とりわけ1~10のものが、低級アルキル基(または低級アルキル)、低級アルコキシ基(または低級アルコキシ)、低級アルケニル基、低級アルキニル基は炭素数1~6、とりわけ1~4のものが、また環状アルキル基は炭素数3~6、とりわけ3のものが好まることにより2-10。

[0015]

【実施例】つぎに、本発明を実施例を挙げてさらに詳し く説明する。

【0016】実施例1

(1) 9-メトキシエリプティシン11.7gをアセトン400ml中に懸濁し、冷却撹拌下、m-クロル過安息香酸18.3gを少量ずつ加える。混合物を同温で30分間撹拌後、室温でさらに20時間撹拌を続ける。反応液を減圧下、約1/3まで濃縮し、残渣にイソプロピルエーテル500mlを加え1時間撹拌する。析出した粉末を濾取し、アセトン/イソプロピルエーテル混液で洗浄し、乾燥することにより9-メトキシエリプティシン-2-オキシドの黄色粉末10.88g(収率:88%)を得る。

mp:>270℃

Mass (m/z): 292  $(M^+)$ , 276  $(M^+ - O)$ 

NMR (DMSO-d<sub>6</sub>)  $\delta$ : 2. 76 (3H, s), 3. 07 (3H, s), 3. 90 (3H, s), 7. 20 (1H, dd, J=8. 8, 2. 5Hz), 7. 48 (1H, d, J=8. 8Hz), 7. 82 (1H, d, J=2. 5Hz), 8. 02, 8. 05 (各々1H, d, J=7. 3Hz), 9. 12 (1H, s), 11. 28 (1H, s)

(2) 本品614mgをジメチルホルムアミド6m1に 懸濁し、撹拌下プロムアセトン1.15gを加え、室温で3時間撹拌する。反応液に塩化メチレン60m1を加え析出した粉末を濾取し、塩化メチレンで洗浄し乾燥することにより2-(2-オキソプロポキシ)-9-メトキシエリプティシニウムプロミドの赤色粉末370mg (収率:41%)を得る。

mp:>270℃

 $Mass (m/z) : 349 (M^{+} - Br)$ 

40 NMR (DMSO-d<sub>6</sub>) δ: 2. 19 (3H, s), 2. 77 (3H, s), 3. 24 (3H, s), 3. 9 3 (3H, s), 5. 65 (2H, s), 7. 27, 7. 54 (各々1H, d, J=8. 8Hz), 7. 79 (1H, s), 8. 42, 8. 79 (各々1H, d, J=7. 3Hz), 10. 34 (1H, s), 12. 05 (1H, s)

【0017】実施例2~4

実施例1-(1)で得た9-メトキシエリプティシン-2-オキシドを対応する原料化合物と実施例-(2)と 50 同様に反応処理することにより下記表1記載の化合物を 得る。

## \* \*【表1】

	V	物性值等	収率:85%, 赤色粉末 Np:>210℃(解), Mass(m/z):307(M <sup>+</sup> -CH <sub>3</sub> SO <sub>4</sub> ) NMR(DMSO-d <sub>0</sub> )δ:2.79(3H, s), 3.24(3H, s), 3.39(3H, s), 3.93(3H, s), 4.50(3H, s), 7.27(1H, dd, J=2.5, 8.8Hz), 7.54(1H, d, J=8.8 Hz), 7.80(1H, d, J=2.5Hz), 8.45, 8.83(&*1H, d, J=7Hz), 10.30	(JII, s) 旧数: 2 0 7 0 苯色软土	Mp:>270° Mass(m/z):411(H'-Br)	s), 7. 29(1H, d, J=2, 8. 8Hz), 7. 58(1H, d, J=8. 8Hz), 7. 60(2H, t, J=	8. 6Hz), 7. 72(1H, d, J=7. 3Hz), 7. 84(1H, d, J=2Hz), 7. 98(2H, d, J=7. 3Hz), 8. 48(1H, d, J=7. 8Hz), 8. 90(1H, dd, J=2, 7. 8Hz), 10. 45	(1H, d, J=2Hz), 12. 09(1H, s) 10数: 5.7 0/ 主色彩 主	mp:>210%, Mass(m/z):293(M*-Br)	NNK(DMSO-de) 6:1. 20(3H, t, J=7. 2Hz), 1. 74(3H, d, J=6. 8Hz), 2. 80(3H, s), 3. 29(3H, s), 3. 93(3H, s), 4. 1~4. 3(2H, m), 5. 74(1H,	q, J=6, 8Hz), 7, 29(1H, dd, J=2, 8, 8Hz), 7, 57(1H, d, J=8, 8Hz),	I. 84(1n, a, J=Znz), 8, 44(1h, a, J=I. 8hz), 8, (8(1h, dd, J=Z, I. 8 Hz), 10. 35(1H, d, J=ZHz), 12. 11(1H, s)
Ē	CH <sub>3</sub>	×	CH <sub>3</sub> SO <sub>4</sub>		Br			D.	10			
		$\mathbb{R}^2$	E		-CH <sub>2</sub> CO-CH <sub>2</sub> HO-			רש המחק		<u>.</u>		
<del></del>		天 MNo.	 	c	•				<del>,</del>			

## 【0018】実施例5

(1) 実施例1-(1) で得た9-メトキシエリプティシン-2-オキシド9.41gを塩化メチレン250mmp:>
1に懸濁し、該混合液に撹拌下-78℃で三臭化ホウ素20.2gの塩化メチレン80m1溶液を滴下する。冷 MMR 却浴をはずし、そのまま1.5時間撹拌を続け、再び-78℃に冷却し、メタノール35m1を滴下する。冷却浴をはずし、そのまま1時間放置後、減圧下濃縮し残渣2),7 にメタノール150m1を加え、撹拌下、0℃以下で酢酸カリウムを加え、中和する。混合物を減圧下濃縮し、(1H,残渣に水100m1を加え、析出した粉末を濾取し、水50 H,s)

40 洗後乾燥して9-ヒドロキシエリプティシン-2-オキシドの暗黄色粉末7.82g(収率:87%)を得る。mp:>270℃

 $Mass (m/z) : 278 (M^{+})$ 

NMR (DMSO-d<sub>6</sub>)  $\delta$ : 2. 75 (3H, s), 3. 03 (3H, s), 7. 05 (1H, dd, J= 2, 8. 3Hz), 7. 39 (1H, d, J=8. 3H z), 7. 73 (1H, d, J=2Hz), 8. 01, 8. 06 (各々1H, d, J=7. 3Hz), 9. 10 (1H, s), 9. 15 (1H, s), 11. 13 (1

(2) 本品 5 5 7 mg をジメチルホルムアミド 1 0 m l \* 8.8 H z), 7.4 8 (1 H, d, J = 8.8 H に懸濁し、撹拌下ブロムアセトン1. 1gを加え、室温 で3時間撹拌する。ついで実施例1-(2)と同様に処 置することにより2-(2-オキソプロポキシ)-9-ヒドロキシエリプティシニウムブロミドの赤色粉末67 2mg(収率:81%)を得る。

mp:>270℃

 $Mass (m/z) : 335 (M^{+} - Br)$ 

NMR (DMSO- $d_6$ )  $\delta: 2.18 (3H, s)$ , 2. 79 (3H, s), 3. 22 (3H, s), 5. 6 10 【表2】

4 (2H, s), 7. 14 (1H, dd, J=2. 4, \*

12

z), 7. 55 (1H, d, J=2. 4Hz), 8. 4 3, 8. 79 (各々1H, dd, J=2, 7. 8H z), 9. 40 (1H, s), 10. 31 (1H, d, J = 2 Hz), 11. 99 (1H, s)

【0019】実施例6~60

実施例5と同様にして反応処理することにより下記表2 ~16に記載の化合物を得る。

[0020]

承 M N	R2	X	物性值等
9	-CH <sub>3</sub>	H	収率:88.6%, 赤槍色粉末 mp:>270℃, Mass(m/z):293(M*-I) NMR(DMSO-d <sub>6</sub> )δ:2.79(3H, s), 3.20(3H, s), 4.50(3H, s), 7.14(1H, dd, 1 8.8Hz), 7.46(1H, d, J=8.8Hz), 7.72(1H, d, J=2Hz), 8.46(1H, d, J=7.3Hz), 9.05(1H, d, J=7.3Hz)
<b>!</b>	-C2H5	Br	0. 90 (14), 00, 3-2, 1, 90 (2), 3, 39 (14), 8), 10, 30 (14), 0, 3-50 (2), 11, 30 (14)
∞	-CH2CH(CH3)2	Br	(元) (1875) (187

[0021]

【表3】

_	. 10		,							14	
物性值等	収率:76%, 赤色粉末 mp:>225℃(線), Nass(m/z):419(N*-Br) NWR(DMSO-d <sub>9</sub> )δ:0.75~0.95(3H, m), 1.1~1.6(14H, m), 1.75~1.95(2H, m),	7. 51(1H, d, J=8. 5Hz), 7. 80(1H, d, J=2Hz), 8. 48(1H, d, J=7. 5Hz), 8. 51(1H, d, J=8. 5Hz), 7. 80(1H, d, J=2Hz), 8. 48(1H, d, J=7. 5Hz), 8. 81(1H, d, J=2.7. 5Hz), 9. 41(1H, s), 10. 28(1H, d, J=2Hz), 12. 01(1H, s)	収率: 90%, 赤色粉末 mp:>240℃, Mass(m/z):333(M*-Br)	NWR(DWSO-d <sub>6</sub> )δ:0.35~0.45(2H, H), 0.6~0.7(2H, m), 1.3~1.5(1H, M), 2.82 (3H, s), 3.24(3H, s), 4.58(2H, d, J=7.3Hz), 7.15(1H, dd, J=2, 8.8Hz), 7.49 (1H, d, J=8.8Hz), 7.78(1H, d, J=2Hz), 8.46(1H, d, J=7.8Hz), 8.80(1H, dd,	J=2, 7, 8Hz), 9, 40(1H, s), 10, 27(1H, d, J=2Hz), 12, 00(1H, s)	収率:85%,赤色粉末 np:>240℃, Nass(m/z):319(N+-Br)	NMR(DMSO- $d_{\theta}$ ) 6:2, 78(3H, s), 3, 20(3H, s), 5, 26(2H, d, J=6, 5Hz), 5, 3~5, 6 (2H, m), 6, 1~6, 4(1H, m), 7, 13(1H, dd, J=2, 8, 5Hz), 7, 46(1H, d, J=8, 5Hz).	7. 72(1H, d, J=2Hz), 8. 41(1H, d, J=7, 5Hz), 8. 78(1H, dd, J=2, 7, 5Hz), 9. 39 (1H, s), 10. 24(1H, d, J=2Hz), 11. 96(1H, s)	収率:86%,赤色粉末 mp:>270%, Nass(m/z):317(M*-Br)	NWR(DMS0- $d_6$ ) $\delta$ :2.81(3H, s), 3.23(3H, s), 4.07(1H, t, J=2Hz), 5.57(2H, d, J=2Hz), 7.15(1H, dd, J=2, 8.5Hz), 7.49(1H, d, J=8.5Hz), 7.96(1H, d, J=2.5Hz)	Hz), 8, 46(1H, d, J=7, 5Hz), 8, 80(1H, dd, J=2, 7, 5Hz), 9, 42(1H, s), 10, 32 (1H, d, J=2Hz), 12, 03(1H, s)
×	3r		Br		,	B			Br		
R2	-(CH <sub>2</sub> ) <sub>9</sub> CH <sub>3</sub>		-CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub>			-CH2CH=CH2			-CH₂C=CII		110
美 多No.	6		10			=			12		

[0022] [表4]

実施 例No.	R <sup>2</sup>	×	物性值等
13	-CH2CF3	$C_4F_9SO_3$	収率:56%, 赤茶色粉末 mp:>240℃, Mass(m/z):361(W <sup>+</sup> -C <sub>4</sub> F <sub>9</sub> SO <sub>3</sub> ) NMR(DMSO-d <sub>6</sub> )5:2, 82(3H, s), 3, 26(3H, s), 5, 60(2H, q, J=8, 8Hz), 7, 16 (1H, dd, J=2, 8, 6Hz), 7, 50(1H, d, J=8, 6Hz), 7, 78(1H, d, J=2Hz), 8, 47
14	(	Br	(1ff, d, J=7. 9fz), 8. 77(1ff, dd, J=2, 7. 9ffz), 9. 4(1ff, br), 10. 38(1ff, d, J=2ffz), 12. 01(1ff, s) 収率:9.7%,赤色粉末
			mp:>zrou, mass(m/z):303(m - br)  NMR(DMS0-d <sub>6</sub> )\$:2. 80(3H, s), 3. 21(3H, s), 5. 78(2H, s), 7. 14(1H, dd,  J=2, 8. 5Hz), 7. 4~7. 55(3H, n), 7. 48(1H, d, J=8. 5Hz), 7. 6~7. 75(2H,  m), 7. 77(1H, d, J=2Hz), 8. 44(1H, d, J=7, 8Hz), 8. 81(1H, dd, J=2, 7. 8
15	-CH <sub>2</sub> CN	Br	Hz), 9. 41(1H, s), 10. 24(1H, d, J=2Hz), 12. 00(1H, s) 収率: 80%, 赤色粉末 mp:>270%, Mass(m/z):318(M+-Br)
			NMR(DMSO-d <sub>6</sub> ) \( \beta : 2.81(3H, s), 3.23(3H, s), 5.89(2H, s), 7.16(1H, dd, J=2.8.3Hz), 7.50(1H, d, J=8.3Hz), 7.77(1H, d, J=2Hz), 8.50(1H, dd, J=2.7.5Hz), 9.43(1H, br), 10.48(1H, d, J=2Hz), 13.50(1H, dd, J=2.7.5Hz), 9.43(1H, br), 10.48(1H, dd, J=2Hz), 13.50(1H, dd, J=2.7.5Hz), 13.50(1H, dd, J=2.7.5Hz)
16	-CH2CH20H	Br	16.03(11,5) 収率:7.1%,基褐色粉末 mp:>270%, Mass(m/z):323(M*-Br)
			NMK(DMSO-d <sub>6</sub> )θ: 2, 81(3H, S), 3, 23(3H, S), 3, 85(2H, t, J=4, UHz), 4, 78 4, 78(2H, t, J=4, OHz), 7, 15(1H, dd, J=2, 8, 8Hz), 7, 49(1H, d, J=8, 8 Hz), 7, 77(1H, d, J=2Hz), 8, 79(1H, dd, J=1, 5, 7Hz), 8, 47(1H, d, J=7Hz), 9, 39(1H, br), 10, 29(1H, d, J=1, 5Hz), 12, β(1H, s)

[0023] [表5]

	17				18
物性值等	収率: 8 1%, 赤色粉末mp:>270℃, Mass(m/z):365(M*-Br) NMR(DMSO-d <sub>6</sub> )6:1.25(3H, t, J=7Hz), 2.83(3H, s), 3.26(3H, s), 4.23(2H, q, J=7Hz), 5.57(2H, s), 7.17(1H, dd, J=2, 8.3Hz), 7.52(1H, d, J=8.3Hz), 7.81	(1.1) (1.) 37(11, d, J=2Hz), 12. 06 取率:82.7%,赤色粉末 mp:>200~205℃(帰), Mass(m/z):393(N+-Br)	(3H, s), 3, 63(3H, s), 4, 73(2H, t, 1=6Hz), 7, 15(1H, dd, 1=2, 8, 8Hz), 7, 49 (1H, d, 1=8, 8Hz), 7, 78(1H, d, 1=2Hz), 8, 46(1H, d, 1=7, 8Hz), 8, 81(1H, dd, 1=2Hz), 8, 46(1H, d, 1=7, 8Hz), 9, 40(1H, s), 10, 27(1H, d, 1=2Hz), 11, 99(1H, s)	収率:85%, 赤色粉末 mp:>260℃(%), Mass(m/z):379(M*-Br) NWR(DMSO-d <sub>6</sub> )δ:1.20(3H, t, J=7Hz), 1.74(3H, d, J=6.8Hz), 2.83(1H, s), 3.27(3H, s), 4.0~4.3(2H, m), 5.72(1H, q, J=6.8Hz), 7.17(1H, d, J=7.3Hz), 7.51(1H, d, J=7.3Hz), 7.82(1H, s), 8.47(1H, d, J=6.5Hz), 8.79(1H, d, J=6.5Hz), 9.43(1H, s), 10.34(1H, s), 12.07(1H, s)	収率:71%, 素色粉末 mp:>270℃, Mass(m/z):337(M <sup>+</sup> -Br) NMR(DWSO-d <sub>6</sub> )δ:2.79(3H, s), 3.21(3H, s), 5.47(2H, s), 7.14(1H, d, J= 8.3Hz), 7.48(1H, d, J=8.3Hz), 7.75(1H, s), 8.44(1H, d, J=7.8Hz), 8.81(1H, d, J=7.8Hz), 9.45(1H, br), 10.33(1H, s), 11.99(1H, s)
<b>≻</b> <	Br	Br		Br	Br
R 2	-CH <sub>2</sub> COOC <sub>2</sub> H <sub>5</sub>	-(CH <sub>2</sub> ) <sub>4</sub> C00CH <sub>3</sub>		CH3    -  -  -  -  -	-CH2C00H
美夠 網So	17	18		19	20

【0024】 【表6】

	19			20
物性值等	収率:49%, 茶色粉末 mp:>270%, Mass(m/z):395(N*-Br) NNR(DMSO-de) 8:2, 81(3H, s), 3. 25(3H, s), 3. 36(3H, s), 3. 57 (2H, br), 4. 31(2H, br), 5. 61(2H, s), 7. 18(2H, d, J=8. 8Hz), 7. 48(2H, d, J=8. 8Hz), 7. 78(1H, s), 8. 46(1H, d, J=7. 8Hz), 8. 79(1H, d, J=7, 8Hz), 9. 41(1H, s), 10. 34(1H, s), 12. 03(1H, s)	収率: 6 1%, 褐色粉末 mp:>270%, Mass(m/z):439(N*-Br) NNR(DMSO-ds)6:2. 82(3H, s), 3. 20(3H, s), 3. 26(3H, s), 3. 2~ 3. 8(6H, m), 4. 30(2H, br-s), 5. 61(2H, s), 7. 16, 7. 51(41H, d, J=8. 8Hz), 7. 79(1H, s), 8. 46, 8. 81(41H, d, J=7. 8Hz), 9. 42 (1H, s), 10. 36(1H, s), 12. 05(1H, s)	収率: 8 2%, 茶色粉末 mp:>270%, Mass(m/z):363(M <sup>+</sup> -Br) NMR(DMSO-d <sub>6</sub> )6:2.5~3.0(2H, m), 2.83(3H, s), 3.25(3H, s), 4.3~4.7(2H, m), 5.93(1H, t, J=8.3Hz), 7.17, 7.52(4 <sup>1</sup> 1H, d, J=8.0Hz), 7.80(1H, s), 8.50, 8.89(4 <sup>1</sup> 1H, d, J=7.8Hz), 9.43 (1H, s), 10.43(1H, s), 12.08(1H, s)	収率: $6.0\%$ , 赤色粉末 mp:>160%(編), Mass(m/z):537(M+-Br) NNR(DMSO-ds)6:2.07, 2.15, 2.25( $^{2}$ 43H, s), 2.86(3H, s), 3.30 (3H, s), 3.94(1H, d, J=12Hz), 4.22(1H, dd, J=2, 12Hz), 5.2~5.4(3H, m), 5.96(1H, d, J=5.9Hz), 7.20(1H, dd, J=2, 4, 8.8 Hz), 7.55(1H, d, J=8.8Hz), 7.84(1H, d, J=2.4Hz), 8.48(1H, d, J=7Hz), 8.70(1H, d, J=2, 7Hz), 9.47(1H, s), 10.17(1H, d, J=2 Hz), 12.15(1H, s)
×	Br	Br	r <b>e</b>	Br
R2	-CH2COOCH2CH2OCH3	-CH2COOCH2CH2OCH2CH2OCH3	0=0	H 00C0CH <sub>3</sub> 0C0CH <sub>3</sub> 0C0CH <sub>3</sub> (2', 3', 4' - トリアをチル-αL-7 デΕ / シル)
無 室 Mo.	21	22	62	24

[87]

実 殉No.	2 Z	×	物性值等	
25	-CH <sub>2</sub> CONH <sub>2</sub>	Br	収率: 7.5%, 茶色粉末mp:>270%, Mass(m/z):336(M*-Br) NWR(DMSO-ds)δ:2.82(3H, s), 3.24(3H, s), 5.26(2H, s), 7.16(1H, d, J=8.3Hz), 7.51(1H, d, J=8.3Hz), 7.65(1H, s), 7.79(1H, s), 7.89(1H, s), 8.49(1H, d, J=7.3Hz), 8.88(1H, d, J=7.3Hz), 9.42(1H, s), 10.42 (1H, s), 12.03(1H, s)	21
92	-CH <sub>2</sub> CONH-n-C₄H <sub>g</sub>	Br	収率: 75%, 赤褐色粉末 mp:160~166℃(解), Mass(m/z):392(M <sup>+</sup> -Br) NMR(DMSO-d <sub>0</sub> )δ:0.83(3H, t, J=7Hz), 1.1~1.5(4H, m), 2.79(3H, s), 3.21(3H, s), 3.0~3.3(2H, m), 5.29(2H, s), 7.14(1H, dd, J=2, 8.5Hz), 7.48(1H, d, J=8.5Hz), 7.75(1H, d, J=2Hz), 8.45(1H, d, J=7.5Hz), 8.3 ~8.5(1H, br), 8.86(1H, dd, J=2, 7.5Hz), 9.41(1H, s), 10.38(1H, d, J= 2Hz), 11.99(1H, s)	
27	CH <sub>3</sub>   -CH-CONHCH₂CH₂-⟨◯⟩	Br	収率:90%, 赤色粉末 mp:167~169℃(///m), Mass(m/z):454(N*-Br) NWR(DMSO-d <sub>6</sub> )δ:1.59(3H, d, J=7Hz), 2.64(2H, m), 2.82(3H, s), 3.23 (3H, s), 3.1~3.4(2H, m), 5.37(1H, q, J=7Hz), 6.9~7.2(5H, m), 7.17 (1H, dd, J=2, 8Hz), 7.52(1H, d, J=8Hz), 7.80(1H, d, J=2Hz), 8.44(1H, d, J=7.5Hz), 8.54(1H, t, J=7Hz), 8.68(1H, dd, J=2, 7.5Hz), 9.43(1H, s), 10.27(1H, d, J=2Hz), 12.07(1H, s)	
28	CH <sub>s</sub>    -CH-CONHCH <sub>2</sub> COOCH <sub>3</sub>	Br	収率: 8 7 %, 赤茶色粉末 mp:218~220°(分), Mass(m/z):422(M*-Br) NWR(DMSO-d*)&:1.67(3H, d, J=6Hz), 2.84(3H, s), 3.26(3H, s), 3.54 (3H, s), 3.90(2H, d, J=6Hz), 5.49(1H, q, J=6Hz), 7.18(1H, dd, J=2, 8.5Hz), 7.53(1H, d, J=8.5Hz), 7.83(1H, d, J=2Hz), 8.50(1H, d, J=7.5 Hz), 8.77(1H, dd, J=2, 7.5Hz), 8.98(1H, t, J=6Hz), 9.43(1H, s), 10.29(1H, d, J=2Hz), 12.08(1H, s)	22

[20026] [表8]

62	CH <sub>3</sub>			
 		Br	収率:60%, 赤色粉末 mp:>1981(徐45解), Mass(m/z):408(M*-Br)	1
	-CH-CONHCH2CH2OCH3		NMR(DMSO-de) 8:1. 63(3H, d, J=6. 5Hz), 2. 81(3H, s), 3, 03	23
			$(3H, s), 3.1 \sim 3.4(4H, m), 3.27(3H, s), 5.41(1H, q, J=$	
			6.5Hz), 7.16(1H, dd, J=2, 8.5Hz), 7.51(1H, d, J=8.5Hz),	
			7.80(1H, d, J=2Hz), 8.46(1H, d, J=7.8Hz), 8.55(1H, br-s),	
			8. 69(1H, dd, J=2, 7. 8Hz), 9, 42(1H, br-s), 10, 29(1H, d, J=	
	İ		2Hz), 12. 06(1H, s)	
30	CH <sub>3</sub>	Br	収率: 68.9%, 赤色粉末	T
			$mp:205-209 \mathcal{C}(\$ \#), Mass(m/z):464(M^+-Br)$	
<u> </u>	-CH-CONHCH 2 CH 2 CD 2 COOC 2 H 5		NWR(DMSO-d <sub>6</sub> ) $\delta$ :1.03(3H, t, J=7Hz), 1.53(2H, quint, J=	
			7Hz), 1. 63(3H, d, J=6. 5Hz), 2. 05(2H, t, J=7Hz), 2. 82(3H,	
			s), 3, 09(2H, dt, J=5, 7Hz), 3, 25(3H, s), 3, 88(2H, q), 5, 39	
			(1H, q, J=6.5Hz), 7.17(1H, dd, J=2, 8.8Hz), 7.52(1H, d, J=	
			8.8Hz), 7.80(1H, d, J=2Hz), 8.46(1H, d, J=7, 5Hz), 8.50	
<del></del>			(1H, t, J=5Hz), 8. 72(1H, dd, J=1. 5, 7. 5Hz), 9. 43(1H, s),	
			10. 30(1H, d, J=1. 5Hz), 12. 07(1H, s)	
31 C	CH <sub>3</sub> 9	Br	収率:66.6%, 赤色粉末	
	_		ap:145~155℃(分解), Mass(m/z):475(M+-Br)	
<u>ٻ</u> —	-CH-CONHCH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> -N		NNR(DMSO-d <sub>8</sub> ) $\delta$ :1.30~2.20(6H, m), 1.64(3H, d, J=6.5Hz),	
	>		2. 83(3H, s), 2. 80~3. 10(6H, m), 3. 26(3H, s), 5. 39(1H, q, J=	
			6.5Hz), 7.18(1H, dd, J=2, 8.8Hz), 7.53(1H, d, J=8,8Hz),	24
			7. $82(1H, d, J=2Hz)$ , 8. $30$ ~8. $50(1H, b)$ , 8. $48(1H, d, J=$	
			8, 2Hz), 8, 73(1H, dd, J=2, 7, 8Hz), 9, 44(1H, s), 10, 30(1H,	
			d, J=2Hz), 12. 08(1H, s)	

[0027] [表9]

	25							<i>26</i>		
物性值等	収率: 74.2%, 赤色粉末 mp:162~165℃(%), Mass(m/z):512(M*-Br) NMR(DMSO-d <sub>6</sub> )δ:1.08(3H, t, J=7Hz), 2.83(3H, s), 2.80~ 3.20(2H, m), 3.22(3H, s), 4.04(2H, q, J=7Hz), 4.57(1H, m),	5. 31(2H, a), 6. 95~7. 30(6H, m), 7. 52(1H, d, J=8. 8Hz), 7. 81 (1H, d, J=2Hz), 8. 46(1H, d, J=7. 8Hz), 8. 80(1H, dd, J=2, 7. 8 Hz), 8. 96(1H, d, J=7. 8Hz), 9. 43(1H, brs), 10. 33(1H, d, J=7. 8Hz), 10. 33(1H, d, J=7. 8Hz), 10. 33(1H, d,	収率:76.3%,赤色粉末 mp:157~159で(綿), Mass(m/z):497(M*-Br) NMR(DNSO-d。)が130(3H d l=7Hz) 9 21(3H s) 3 99(3H	s), 4. 28(2H, d, J=6Hz), 4. 41(1H, quint, J=7Hz), 5. 32(2H, s), 7. 10~7. 40(6H, m), 7. 51(1H, d, J=8. 8Hz), 7. 78(1H, d, J=9Hz), 9. 66(1H, d, J=8. 8Hz), 9. 66(1H, d, J=8. 8Hz	d. J=7Hz), 8, 87(1H, dd, J=2, 7, 8Hz), 9, 42(1H, brs), 10, 38 (1H, d, J=2Hz), 12, 02(1H, s)		NUR(DMSO- $d_6$ ) i: 1. 29(3H, t, J=7Hz), 1. 78(3H, d, J=6. 5Hz), 2. 80(3H, s), 3. 27(3H, s), 4. 27(2H, q, J=7Hz), 5. 68(1H, q,	J=6, 5Hz), 7, 16(1H, dd, J=2, 8, 5Hz), 7, 51(1H, d, J=8, 5Hz), 7, 75(2H, d, J=9Hz), 7, 80(1H, d, J=2Hz), 7, 93(2H, d, J=	9Hz), 8, 46(1H, d, J=7, 5Hz), 8, 76(1H, dd, J=2, 7, 5Hz), 9, 43	(1H, s), 10. 45(1H, d, J=2Hz), 10. 77(1H, s), 12, 05(1H, s)
<b>×</b>	Br		Br			$\mathbf{Br}$				
R.2	$-CH_2-CONH-CH-COOC_2H_5$ $CH_2-COO(2_1H_5)$ $(R-f/4)$		$\begin{array}{c c} 0 & \text{CH}_3 \\ \parallel & \mid (\ell - t \!\!\!/\!$			CH3	-CHCONH-(O)-COOC2H6			
美 多 多 No.	32		33			34				

[0028] [表10]

	27			28
物性值等	収率: 78.2%, 赤色粉末mp:>190℃(網), Mass(m/z):392(M <sup>+</sup> -Br) NNR(DMSO-d <sub>6</sub> )3:1,05(3H, t, J=7Hz), 1,14(3H, t, J=7Hz), 2,82(3H, s), 3,25(3H, s), 3,10~3,50(4H, m), 5,68(2H, s), 7,16(1H, dd, J=2,8,5Hz), 7,51(1H, d, J=8,5Hz), 7,80(1H, d, J=2Hz), 8,46(1H, d, J=7,5Hz), 8,87(1H, dd, J=2,7,5Hz), 9,42(1H, brs), 10,39(1H, d, J=2Hz), 12,03(1H, s)	収率: 7 8 %, 素色粉末 mp:>270℃, Mass(m/z):349(M*-Br) NNR(DNSO-d <sub>6</sub> )δ:1.01(3H, t, J=7.3Hz), 2.40~2.60(2H, m), 2.78 (3H, s), 3.21(3H, s), 5.66(2H, s), 7.13(1H, dd, J=2, 8.8Hz), 7.47 (1H, d, J=8.8Hz), 7.74(1H, d, J=2Hz), 8.42(1H, d, J=7.8Hz), 8.72 (1H, d, J=2, 7.8Hz), 9.40(1H, s), 11.98(1H, s)	収率: 73%, 茶色粉末 mp:>270℃, Mass(m/z):349(M*-Br) NWR(DMSO-de) \$:1.66(3H, d, J=7Hz), 2.28(3H, s), 2.77(3H, s), 3.21(3H, s), 5.76(1H, q, J=7Hz), 7.11(1H, dd, J=1.8, 8.6Hz), 7.46 (1H, d, J=8.6Hz), 7.74(1H, d, J=1.8Hz), 8.37(1H, d, J=7.7Hz), 8.75(1H, dd, J=1.5.7.7Hz), 9.34(1H, b), 10.23(1H, d, J=1.5Hz), 11.95(1H, s)	収率: 76%, 茶色粉末 mp:>270℃, Mass(m/z):377(N*-Br) NNR(DMSO-d <sub>6</sub> )\$:1.15(9H, s), 2.82(3H, s), 3.26(3H, s), 5.96(2H, s), 7.16(1H, dd, J=2, 8.5Hz), 7.50(1H, d, J=8.5Hz), 7.79(1H, d, J= 2Hz), 8.47(1H, d, J=7.8Hz), 8.82(1H, dd, J=1.5, 7.8Hz), 10.34 (1H, d, J=1.5Hz), 12.02(1H, s)
X	Br	Br	Br	Br.
R2	C2H5	0    -CH2CCH2CH3	CH - C-CH <sub>3</sub>	0 ₩ -CH2~C-C(CH3)3
所 图No.	35	36	37	% %

[0029] [表11]

0 (- 110)00 0 (- 110
5. 62(2H, s), 6. 23(1H, s), 7. 14(1H, d, J=8, 8HZ), 7. 49(1H, d, J=8. 8
Hz), 7, 77(1H, s), 8, 44(1H, d, J=7, 8Hz), 8, 84(1H, d, J=7, 8Hz), 9, 40 (1H, s), 10, 35(1H, s), 12, 00(1H, s)
NWK(JMSU-d <sub>6</sub> )0:2.82(3H, S), 3.25(3H, S), 3.35(3H, S), 4.23(2H, S), 5.73(2H, S), 7.16(1H, d.1=8.1Hz), 7.51(1H, d.1=8.1Hz), 7.70(1H
s), 8. 46(1H, d, J=6, 8Hz), 8. 80(1H, d, J=6, 8Hz), 9, 42(1H, s), 10, 34
•
7.184
$mp:>270\%$ , $Mass(m/z):397(N^+-Br)$
NMR(DMSO- $d_6$ ) $\delta$ : 2. 82(3H, s), 3. 25(3H, s), 6. 43(2H, s), 7. 15(1H, dd,
z), 7, 60(2H, t, J=7, 3H.
3Hz), 8, 48(1H, d, J=7,
(1H, dd, J=2, 7, 8Hz), 9, 41(1H, s), 10, 41(1H, d, J=2Hz), 12, 01(1H, s)
NWR(DMSO-d <sub>6</sub> ) 6:2, 82(3H, s), 3, 26(3H, s), 6, 41(2H, s), 7, 16(1H, dd,
.69(2H, d, J=8.5Hz),
d, J=8, 5Hz), 8, 48(1H, d, J=7, 5Hz), 8, 87(1H, dd, J=2, 7, 5Hz), 9, 42

[812]

	31			32
物性值等	収率: 74%, 茶色粉末   収率: 74%, 茶色粉末   NMR(DMSO-d <sub>6</sub> )5:2.83(3H, s), 3.28(3H, s), 3.86(3H, s), 6.36   (2H, s), 7.11(2H, d, J=9.3Hz), 7.17(1H, d, J=8.8Hz), 7.52(1H,   d, J=8.8Hz), 7.81(1H, s), 7.95(2H, d, J=9.3Hz), 8.50(1H, d, J=   7Hz), 8.89(1H, d, J=7.0Hz), 9.42(1H, s), 0.43(1H, s), 12.04   (1H, s)	収率:55%, 茶色粉末 mp:>270% Mass(m/z):413(M*-Br) NMR(DMSO-d <sub>6</sub> )δ:2,82(3H,s),3,26(3H,s),6,31(2H,s),6,91 (2H,d,J=8,8Hz),7.16(1H,dd,J=2,8,3Hz),7.50(1H,d,J=8,3 Hz),7.79(1H,d,J=2Hz),7.85(2H,d,J=8,8Hz),8.48(1H,d,J=7,8Hz),8.89(1H,d,J=7,8Hz),9,42(1H,s),10,48(1H,s),10.60 (1H,s),12.02(1H,s)	収率: 55%, 茶色粉末 mp:>270% Mass(m/z):471(M <sup>+</sup> -Br) NMR(DNSO-d <sub>6</sub> ) 6:2. 82(3H, s), 3. 26(3H, s), 3. 30(3H, s), 3. 67 (2H, brs), 4. 21(2H, brs), 6. 36(2H, s), 7. 12(2H, d, J=8. 3Hz), 7. 17(1H, d, J=8. 8Hz), 7. 50(1H, d, J=8. 8Hz), 7. 79(1H, s), 7. 93 (2H, d, J=8. 3Hz), 8. 48(1H, d, J=7. 0Hz), 8. 88(1H, d, J=7. 0Hz), 9. 42(1H, s), 10. 41(1H, s), 12. 02(1H, s)	収率: 6.5%, 茶色粉末 mp:>270℃, Mass(m/z):403(M <sup>+</sup> -Br) NNR(DNSO-d <sub>0</sub> ) δ: 2.82(3H, s), 3.26(3H, s), 6.31(2H, s), 7.16 (1H, d, J=8.8Hz), 7.34(1H, t, J=4.0Hz), 7.50(1H, d, J=8.8Hz), 7.79(1H, s), 8.02(1H, d, J=4,0Hz), 8.17(1H, d, J=4.0Hz), 8.48 (1H, d, J=7.8Hz), 8.87(1H, d, J=7.8Hz), 9.43(1H, s), 10.42(1H, s), 12.03(1H, s)
×	18	Br	<b>8</b>	Br
R.2	-CH <sub>2</sub> C-(O)-0CH <sub>3</sub>	HO-{(()}-2 <sup>E</sup> HЭ-	0    -CH₂C-⟨◯)-0CH₂CH₂0CH₃	-CH <sub>2</sub> C-
海海 图No.	43	44	45	46

【0031】 【表13】

NMM ( UMOV = 46.70 : 2. 01 ( 30.4 ) 5 ) 5 . 23 ( 30.4 ) 5 ) 6 . 13 ( 20.8 ) 5 0 . 31 ~ 0 . 53   53 ( (111, m), 7. 16 ( 111, d, J = 8. 8Hz ) , 7. 50 ( 114, d, J = 8. 8Hz ) , 7. 58 ( 114, d, J = 3. 4Hz ) , 7. 78 ( 114, s ) , 8. 13 ( 114, s ) , 8. 47 ( 114, d, J = 7. 8Hz ) , 8. 86 ( 114, d, J = 7. 8Hz ) , 9. 42 ( 114, s ) , 10. 40 ( 114, s ) , 12. 02 ( 114, s )	<i>13</i>	
	d, J=7.8Hz), 9.42(1H, s), 10.40(1H, s), 12.02(1H, s)  収率: 63.9%. 茶色粉末 mp:>270%. Mass(m/z):361(M*-Br) NNR(DMSO-d <sub>6</sub> )δ:0.90~1.10(4H, m), 2.08~2.28(1H, m), 2.82(3H, s), 3.25(3H, s), 5.83(2H, s), 7.16(1H, dd, J=2, 8.8Hz), 7.51(1H, d, J=8.8Hz), 7.80(1H, d, J=2Hz), 8.47(1H, d, J=2Hz), 8.83(1H, dd, J=2Hz), 9.42(1H, s), 10.36(1H, d, J=2Hz), 12.03(1H, s)	d, J=7.8Hz), 9. 42(IH, s), 10. 40(IH, s), 12. 02(IH, s)  収率: 6 3. 9%. 茶色粉末 mp:>270°, Mass(m/z):361(M*-Br) NNR(DMS0-d <sub>6</sub> ) <sup>6</sup> :0. 90~1. 10(4H, m), 2. 08~2. 28(IH, m), 2. 82(3H, s), 3. 25(3H, s), 5. 83(2H, s), 7. 16(1H, dd, J=2, 8. 8Hz), 7. 51(IH, d, J=8. 8Hz), 7. 80(1H, d, J=2Hz), 8. 47(IH, d, J=7. 8Hz), 8. 83(IH, dd, J=2, 7. 8Hz), 9. 42(IH, s), 10. 36(IH, d, J=2Hz), 12. 03(IH, s)  NNR(DMS0-d <sub>6</sub> ) <sup>6</sup> :1. 37(6H, t, J=7Hz), 2. 82(3H, s), 3. 26(3H, s), 3. 42  (4H, br-m), 3. 81(2H, br-m), 5. 17(2H, br-m), 7. 16(IH, dd, J=2. 4, 8. 8Hz), 7. 50(IH, d, J=8. 8Hz), 7. 78(IH, d, J=2. 4Hz), 8. 53(IH, d, J=7Hz), 8. 99(IH, dd-like), 9. 4(IH, br-s), 10. 1(IH, br-s), 10. 56  (1H, d, J=2Hz), 12. 05(IH, br-s)
収率: 63.9%. 茶色粉末	m), 2, 82( ), 7, 51(1H 8, 83(1H, s)	m), 2, 82( 1, 7, 51(1H, 8, 8, 83(1H, 8) 1(1H, 8) 3, 26(3H, 8, 1H, dd, J= 2), 8, 53(1, br-s), 10
	, 28(1H, m , 8.8Hz), 7.8Hz), 8	28(1H, m 3. 8. 8Hz), 7. 8Hz), 8 2), 12. 03( 3H, s), 3. 3=2. 4Hz) 1 = 2. 4Hz)
	, 2, 08~2 l, dd, J=2 (1H, d, J= d, J=2Hz	f, dd, J=2 (1H, d, J=2 (1, J=2Hz d, J=2Hz (2, 2, 82 (2H, br-m (3(1H, d, br-s), 1
K	7.8 (M+-Br) 3(4H, m), 7.16(1H, 9,8.47( 36(1H,	(M*-Br) 3(4H, m), 7. 16(1H, m), 8. 47( 36(1H, d) 1. 1=7HZ 1. 1=7HZ 1. 5. 17( 1. 1, 7. 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7, 7,
林色點	茶色窓 (z):361( 90~1.10 (2H, s),7 (j, J=2Hz),4	※ 本色
% 6	収率:63.9%,茶色粉末mp:>270%, Mass(m/z):361(M*mp:>270%, Mass(m/z):361(M*3, 25(3H, s), 5, 83(2H, s), 7, 18, 81z), 7, 80(1H, d, J=2Hz), 8, 7, 8Hz), 9, 42(1H, s), 10, 36	. 9 %. Jass(m/stass(m/stass) 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10, 10,
 C M	uX 释: 6 3. 9 %, 条 色粉 来 mp:>270℃, Mass(m/z):361(M*-Br) NMR(DMSO-d <sub>6</sub> )δ:0,90~1.10(4 H, m) 3.25(3 H, s), 5.83(2 H, s), 7.16(1 H 8.8 H z), 7.80(1 H, d, J=2 H z), 8.47( 2,7.8 H z), 9.42(1 H, s), 10.36(1 H,	W 澤 : 6 3 . 9 % . 条色粉末 mp:>270℃ Mass(m/z):361(M <sup>+</sup> -B NMR(DMSO-d <sub>6</sub> );0,90~1.10(4H, 3.25(3H,s),5.83(2H,s),7.16( 8.8Hz),7.80(1H,d,J=2Hz),8.4 2.7.8Hz),9.42(1H,s),10.36(1 収率:47.9%,茶橙色粉末 Mass(m/z):378(M <sup>+</sup> -Br-HBr) NMR(DMSO-d <sub>6</sub> );1.37(6H,t,J=7 (4H,br-m),3.81(2H,br-m),5.1 8.8Hz),7.50(1H,d,J=8.8Hz),7 7Hz),8.99(1H,dd-like),9.4(1 (1H,d,J=2Hz),12.05(1H,br-s)
:	M N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	NMR 3.2 3.2 3.2 4.4 4.2 8.8 8.8 8.8 8.8 8.8 8.8 8.8 8.8 8.8 8
1		
		•#Br
110	CH <sub>2</sub> C-CH   CH <sub>2</sub>	CH <sub>2</sub> C-CH   CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> C-CH   CR <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub>
=	H <sub>2</sub> C-C	H2C-C

[0032] 【表14】

48

49

20

×
Br   収率:5 3.3 %, 茶色粉末   Mass(m/z):393(N*-Br)
NMR(DMS0-de)6:2.14(3H, s), 2.79(3H, s), 3.23(3H, s), 4.95(2H,
s), 5, 75(2H, s), 7, 14(1H, m), 7, 49(1H, m), 7, 78(1H, d-11ke), 8, 45
(1H, d-like), 8, 80(1H, dd-like), 9, 4(1H, br-s), 10, 35(1H, d, J=2)
+
Br   収浄:60.05%,簡句を米
Mass(m/z):351(M'-br)   NWR(DMSO-de)6:9 78(31
br), 5, 77(2H, s), 7, 14(1H, dd, J=2, 8Hz), 7, 47(1H, d, J=8Hz), 7, 75
(1H, d, J=2Hz), 8, 43(1H, d, J=7, 8Hz), 8, 81(1H, d, J=2, 7, 8Hz), 9, 40
(1H, bs), 10. 32(1H, d, J=2Hz), 11. 98(1H, bs)
Br   収率:88%, 赤色粉末
$  Mass(m/z):363(M^{+}-Br)$
NWR(DMS0-d <sub>6</sub> ) $\delta$ :0.89(3H, t, J=7, 3Hz), 1.46~1.65(2H, m), 2.81(3H,
s), 3. 24(3H, s), 3. 20 $\sim$ 3. 60(2H, m), 5. 64(2H, s), 7. 15(1H, dd, J=2,
8. 3Hz
J=7. {
J=2Hz), 12.01(1H, s)
Br   収率:81%, 赤色粉末
Mass(m/z):377(M <sup>+</sup> -Br)
NNR(DMSO- $d_6$ ) $\delta:0.87(3H, t, J=6.8Hz), 1.20~1.60(4H, m), 2.80(3H,$
s), 3. 23(3H, s), 3. 20~3. 60(2H, m), 5. 65(2H, s), 7. 15(1H, dd, J=2,
8. 311.
J=7.3Hz), 8.81(1H, dd, J=2, 7.3Hz), 9.41(1H, s), 10.33(1H, d,
J=2Hz), 12, 01(1H, s)

[0033] [表15]

実施 M.V.	$\mathbb{R}^2$	×	物性值等
55	0=	Br	収率:86%,赤色粉末 Mass(m/z):363(M+Br)
	-CH <sub>2</sub> CCH(CH <sub>3</sub> ) <sub>2</sub>		NNR(DNSO-d <sub>6</sub> ) 8:1. 08(6H, d, J=7, 3Hz), 2. 60~2. 80(1H, m), 2. 82
			(3H, s), 3. 26(3H, s), 5. 80(2H, s), 7. 16(1H, dd, J=2, 8. 3Hz), 7. 51
			(1H, d, J=8, 3Hz), 7.79(1H, d, J=2Hz), 8.47(1H, d, J=7, 3Hz), 8.77
			(1H, d, J=2, 7, 3Hz), 9, 42(1H, s), 10, 35(1H, d, J=2Hz), 12, 03
			(1H, b)
26	0	Br	収率:86%, 赤色粉末
	=		Mass(m/z):379(M <sup>+</sup> -Br)
	-CH <sub>2</sub> CCH <sub>2</sub> OC <sub>2</sub> H <sub>5</sub>		NWR(DMSO-d <sub>6</sub> ) 5:1. 15(3H, t, J=6.8Hz), 2. 82(3H, s), 3. 25(3H, s),
			3. 53(2H, q, J=6. 8Hz), 4. 26(2H, s), 5. 73(2H, s), 7. 17(1H, dd,
			J=2, 8, 8Hz), 7, 51(1H, d, J=8, 8Hz), 7, 80(1H, d, J=2Hz), 8, 47(1H,
			d, J=7, 8Hz), 8, 81(1H, dd, J=2, 7, 8Hz), 9, 43(1H, s), 10, 35(1H, d,
			J=2Hz), 12. 03(1H, s)
23	0	Br	収率:87%, 赤色粉末
	==		Mass(m/z):393(M+-Br)
	-CH <sub>2</sub> CCH <sub>2</sub> OCH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub>		NWR(DMSO-d <sub>6</sub> ) $\delta$ :0.89(3H, t, J=6.6Hz), 1.20~1.72(2H, m), 2.82
			(3H, s), 3. 26(3H, s), 3. 44(2H, t, J=6. 6Hz), 4. 26(2H, s), 5. 73(2H,
			s), 7. 17(1H, dd, J=2, 8. 8hZ), 7. 51(1H, d, J=8, 8Hz), 7. 80(1H, d,
			J=2Hz), 8, 48(1H, d, J=7, 8Hz), 8, 81(1H, dd, J=2, 7, 8Hz), 9, 42(1H,
			s), 10. 35(1H, d, J=2Hz), 12. 04(1H, s),

[0034] [表16]

4	n		
a	"		

実施 図No.	R <sup>2</sup>	×	物性值等	
82	0	Br	Br 収率:85%, 赤色粉末	
	CH3		$\operatorname{Mass}(\mathfrak{m}/z)$ :393( $\mathfrak{M}^{+}$ - $\mathfrak{B}r$ )	
	-CH <sub>2</sub> CCH <sub>2</sub> OCH		NNR(DMSO- $d_6$ ) 3:1, 13(6H, d, J=6, 4Hz), 2, 83(3H, s), 3, 26(3H, s),	
	/CH2		3. $50 \sim 3.70(1 \text{H, m})$ , 4. $24(2 \text{H, s})$ , 5. $73(2 \text{H, s})$ , 7. $17(1 \text{H, dd, J=2})$	
			8. 3Hz), 7. 51(1H, d, J=8, 3Hz), 7. 80(1H, d, J=2Hz), 8. 48(1H, d,	
			J=7.8Hz), 8.82(1H, dd, J=2, 7.8Hz), 9.43(1H, s), 10.35(1H, d,	
			J=2Hz), 12. 04(1H, s)	
58	0	Br	収率:85%, 赤色粉末	-
	<del></del>		$Mass(m/z):407(M^+-Br)$	
	-CH <sub>2</sub> CCH <sub>2</sub> O-n-C <sub>4</sub> H <sub>9</sub>		NWR(DMSO-d <sub>6</sub> ) $\delta$ :0, 88(3H, t, J=7, 1Hz), 1, 20~1, 60(4H, m), 2, 83	
			(3H, s), 3. 26(3H, s), 3. 48(2H, t, J=7, 1Hz), 4. 25(2H, s), 5. 72	
			(2H, s), 7. 17(1H, dd, J=2, 8. 3Hz), 7. 51(1H, d, J=8, 3Hz), 7. 80	
			(1H, d, J=2Hz), 8. 48(1H, d, J=7, 8Hz), 8. 81(1H, dd, J=2, 7. 8H),	
			9. 43(1H, s), 10. 35(1H, d, J=2Hz), 12, 04(1H, b)	
90	0	Br		
	=		$Mass(m/z):409(M^+-Br)$	
	-CH2CCH2OCH2CH2OCII3		NMR(DMSO-d <sub>6</sub> ) $\delta$ :2, 81(3H, s), 3, 24(6H, s), 3, 40~3, 80(4H, m),	
			4.31(2H, s), 5.73(2H, s), 7.15(1H, dd, J=2, 8, 8Hz), 7.50(1H, d,	
			J=8.8Hz), 7.78(1H, d, J=2Hz), 8.46(1H, d, J=7.8Hz), 8.81(1H,	
			dd, J=2, 7, 8Hz), 9, 41(1H, s), 10, 34(1H, d, J=2Hz), 12, 02(1H, s)	

## 【0035】実施例61

ィシン-2-オキシド3.90gと無水炭酸カリウム1 9.34gをジメチルホルムアミド50m1に加え、1 0~15℃で撹拌下、アセチルクロリド4.0gを滴下 し、室温で5時間撹拌反応させる。不溶物を濾別し濾液 を減圧下濃縮し、残渣をシリカゲルカラムクロマトグラ フィー(溶媒:クロロホルム/メタノール/ジメチルホ ルムアミド)で精製することにより9-アセトキシエリ プティシン-2-オキシドの黄色粉末2.06g(収 率:46%)を得る。

mp:260~260.5℃(分解)

 $Mass (m/z) : 321 (MH^{+})$ 

(1) 実施例 5-(1) で得た 9-ヒドロキシエリプテ 40 NMR (DMSO- $d_6$ )  $\delta:2.34(3H,s)$ , 2. 79 (3H, s), 2. 89 (3H, s), 7. 3 0 (1 H, d, J = 8.8 Hz), 7.54 (1 H,d, J = 8.8 Hz), 8.01 (1H, d, J = 7. 8Hz), 8. 06 (1H, s), 8. 09 (1H, d d, J = 2, 7. 8 H z), 9. 11 (1 H, d, J =2Hz), 11.48 (1H, s)

> (2) 本品426mg、プロモアセチルプロミド0.7 3gを実施例1-(2)と同様に反応処理することによ り、2-(2-オキソプロポキシ)-9-アセトキシエ 50 リプティシニウムブロミドの黄色粉末379mg(収

率:62%)を得る。

mp:183~185℃ (分解)

 $Mass (m/z) : 377 (M^+ - Br)$ 

NMR (DMSO-d<sub>6</sub>)  $\delta$ : 2. 18 (3H, s),

2.  $3\,7$  (3H, s), 2.  $8\,3$  (3H, s), 3. 2

5 (3H, s), 5. 66 (2H, s), 7. 43 (1

H, dd, J=2, 8. 3Hz), 7. 65 (1H,

d, J = 8.3 Hz), 8.19 (1H, d, J = 2H\*

\*z), 8. 49 (1H, d, J=7.8Hz), 8. 8 5 (1H, dd, J=2, 7.8Hz), 10. 40 (1H, s), 12. 29 (1H, s)

42

【0036】実施例62~71

実施例61と同様に反応処理することにより下記表17 ~20に記載の化合物を得る。

[0037]

【表17】

	物性值等	収率: 6.2%, 黄色粉末 mp:166.5~167.5°(//m), Mass(m/z):439(M <sup>+</sup> -Br) NMR DMSO-d <sub>6</sub> )δ:2.37(3H, s), 2.86(3H, s), 3.29(3H, s), 6.45 (2H, s), 7.44(1H, dd, J=2, 8.8Hz), 7.60(2H, d, J=7Hz), 7.67 (1H, d, J=8.8Hz), 7.71(1H, d, J=7Hz), 7.97(2H, d, J=7Hz), 8.21 (1H, d, J=2Hz), 8.55(1H, d, J=7.3Hz), 8.95(1H, dd, J=2, 7.3 Hz), 10.50(1H, d, J=2Hz), 12.31(1H, s)	収率: 76%, 黄色粉末 Mass(m/z):391(M*-Br) NMR(DMSO-d <sub>6</sub> )δ:1.00(3H, t, J=7.1Hz), 2.37(3H, s), 2.40~2.60 (2H, m), 2.84(3H, s), 3.27(3H, s), 5.67(2H, s), 7.44(1H, dd, J=2, 8.8Hz), 7.67(1H, d, J=8.8Hz), 8.20(1H, d, J=2Hz), 8.51 (1H, d, J=7.8Hz), 8.87(1H, dd, J=2, 7.8Hz), 10.42(1H, d, J=2Hz), 12.31(1H, s)
	×	Br	Br.
CH <sub>s</sub>	R 2	-CH <sub>2</sub> C (O)	O     -CH2CCH2CH3
<u></u>	<b>™</b>	-ососн <sub>з</sub>	-0COCH <sub>3</sub>
<u></u>	実施 例No.	- 29	83

[0038]

【表18】

	43	<del> </del>		44
物性值等	収率: 77%, 黄色粉末 Mass(m/z):407(M*-Br) NWR(DMSO-d <sub>6</sub> ) 3:2.51(3H, s), 2.86(3H, s), 3.28(3H, s), 3.35 (3H, s), 4.23(2H, s), 5.75(2H, s), 7.44(1H, dd, J=2, 8.3Hz), 7.68(1H, d, J=8.3Hz), 8.22(1H, s), 8.53(1H, d, J=7.3Hz), 8.86(1H, dd, J=2, 7.3H), 10.42(1H, d, J=2Hz), 12.33(1H, s)	収率: 78%, 黄色粉末 Mass(m/z):421(M*-Br) NNR(DMSO-d <sub>6</sub> )&:1.15(3H, t, J=7.3Hz), 2.37(3H, s), 2.85 (3H, s), 3.27(3H, s), 3.54(2H, q, J=7.3Hz), 4.26(2H, s), 5.75(2H, s), 7.44(1H, dd, J=2, 8.8Hz), 7.67(1H, d, J=8.8Hz), 8.21(1H, d, J=2Hz), 8.52(1H, d, J=7.8Hz), 8.86(1H, dd, J=2, 7.8Hz), 10.42(1H, d, J=2Hz), 12.31(1H, s)	収率: 60%, 黄色粉末 mp:233~235℃(9#), Mass(m/z):351(MH <sup>+</sup> ) NWR(DMSO-d <sub>6</sub> )δ:2.77(3H, s), 3.02(3H, s), 3.46(3H, s), 4.42 (2H, s), 7.34(1H, dd, J=2, 8.3Hz), 7.56(1H, d, J=8.3Hz), 7.98(1H, d, J=8.8Hz), 8.05(1H, s), 8.10(1H, d, J=2, 8.8Hz), 9.13(1H, d, J=2Hz), 11.51(1H, s)	収率: 6.2%, 黄色粉末 mp:162~165℃(//4), Mass(m/z):407(M <sup>+</sup> -Br) NMR(DMSO-d <sub>6</sub> )δ:2.17(3H, s), 2.86(3H, s), 3.29(3H, s), 3.47 (3H, s), 4.45(2H, s), 5.65(2H, s), 7.48(1H, dd, J=2.4, 8.8 Hz), 7.70(1H, d, J=8.8Hz), 8.27(1H, d, J=2.4Hz), 8.53(1H, d, J=7.8Hz), 8.86(1H, dd, J=2, 7.8Hz), 10.43(1H, d, J=2Hz), 12.35(1H, s)
×	格	Br	Br	Br
R2	0    -CH2CCH2OCH3	0     -CH2CCH2OC2H5	1	0     -CH_2CCH3
R1	-0сосн <sub>з</sub>	-0сосн <sub>3</sub>	-0C0CH2OCH3	-0C0CH20CH8
美 例 No.	64	65	66-1	66-2

[0039] [表19]

	<i>45</i>		46
物性值等	収率: 6 4 %, 黄色粉末 mp:123~125°(第), Mass(m/z):469(M <sup>+</sup> -Br) NMR(DMSO-d <sub>0</sub> )6:2.87(3H, s), 3.30(3H, s), 3.47(3H, s), 4.45(2H, s), 6.45(2H, s), 7.48(1H, dd, J=2, 8.8Hz), 7.60(2H, t, J=7.3Hz), 7.70(1H, d, J=8.8Hz), 7.72(1H, d, J=7.3Hz), 7.97(2H, d, J=7.3Hz), 8.28(1H, d, J=2 Hz), 8.56(1H, d, J=7.8Hz), 8.96(1H, dd, J=2, 7.8Hz), 10.52(1H, d, J=2Hz), 12.35(1H, s)	収率:51.1%, 黄色粉末 Mass(m/z):365(M <sup>+</sup> -I) NNR(DMSO-de)δ:2.83(3H, s), 3.25(3H, s), 3.48(3H, s), 4.45(2H, s), 4.52(3H, s), 7.46(1H, dd, J=2, 8.8 Hz), 7.64(1H, d, J=8.8Hz), 8.23(1H, d, J=2Hz), 8.53 (1H, d, J=7.3Hz), 8.91(1H, dd, J=2, 7.3Hz), 10.38(1H, d, J=2Hz), 12.21(1H, br-s)	Mass(m/z):409(M <sup>+</sup> -Cl) Mass(m/z):409(M <sup>+</sup> -Cl) NMR(DMSO-d <sub>6</sub> )δ:1.27(3H, t, J=6.8Hz), 2.73(3H, s), 3.20(3H, s), 3.48(3H, s), 4.09(2H, q, J=6.8Hz), 4.45 (2H, s), 5.77(2H, s), 7.41(1H, dd, J=2.4, 8.8Hz), 7.61 (1H, d, J=8.8Hz), 8.16(1H, d, J=2.4Hz), 8.37(1H, d, J=8Hz), 8.66(1H, dd, J=2.8Hz), 10.20(1H, d, J=2Hz), 12.50(1H, br-s)
*	Br	<b>—</b>	<u></u>
R3	CH <sub>2</sub> C O	-CH <sub>3</sub>	-CH <sub>2</sub> 0C <sub>2</sub> H <sub>5</sub>
R1	-0C0CII20CH3	-0C0CH <sub>2</sub> 0CH <sub>3</sub>	-0C0CH20CH3
実 MNo.	19	89	69

[0040] 【表20】

47																			40	<u> </u>
物性植等	収率: 31.2%, 黄緑色粉末	Mass(m/z):395(MH+)	NWR(DMSO-ds)&:2.75(3H, s), 3.00(3H, s), 3.30(3H,	s), 3.54(2H, m), 3.76(2H, m), 4.50(2H, s), 7.33(1H,	dd, J=2, 4, 8, 8Hz), 7, 56(1H, d, J=8, 8Hz), 7, 9~8, 1	(3H, m), 9, 11(1H, d, J=1, 5Hz), 11, 49(1H, br-s)	収率:79.3%, 黄色粉末,	Mass(m/z):451(M+-Br)	NNR(DMSO-d <sub>6</sub> ) $\delta$ :2. 18(3H, s), 2. 83(3H, s), 3. 26(3H,	s), 3, 31(3H, s), 3, 56(2H, m), 3, 77(2H, m), 4, 53(2H,	s), 5, 66(2H, s), 7, 46(1H, dd, J=2, 8, 8Hz), 7, 67(1H,	d, J=8. 8Hz), 8. 24(1H, d, J=2llz), 8. 50(1H, d, J=7. 8	IIz), 8. 85(1H, dd, J=2, 7. 8Hz), 10, 41(1H, d, J=2Hz),	12. 31(1H, br-s)	収率: 70.6%, 黄色粉末	$Mass(m/z):513(M^{+}-Br)$	NNR(DNSO- $d_0$ ) $\delta$ : 2, 85(3H, s), 3, 29(3H, s), 3, 31(3H,	s), 3.55(2H, m), 3.78(2H, m), 4.52(2H, s), 6.45(2H,	s), 7. 4~8. 0(7H, m), 8. 25(1H, s), 8. 54(1H, d-11ke),	8.95(1H, d-like), 10.50(1H, s), 12.32(1H, br-s)
×		_					Br								Br					
R 2							-CH2COCH3								(		)			
R1	-OCOCH2OCH2CH2OCH3						-OCOCH2OCH2CH2OCH3 -CH2COCH3								-OCOCH 20CH 2CH 20CH3					
束施 例No.	70-1		_				70-2								71					

## 【0041】 実施例72

プティシン2. 09gとm-クロル過安息香酸3.1g を実施例1-(1)と同様に反応処理することにより6 -メチル-9-メトキシエリプティシン-2-オキシド の黄色粉末1.90g(収率:86%)を得る。

 $Mass (m/z) : 307 (MH^{+})$ 

NMR (DMSO- $d_6$ )  $\delta: 2.95$  (6H, s), 3. 89 (3H, s), 4. 04 (3H, s), 7. 2 2 (1H, dd, J=2, 8.8Hz), 7.49 (1 H, d, J = 8.8 Hz), 7.72 (1H, d, J =2 H z), 8. 05 (2 H, s), 9. 11 (1 H, 50 H, s), 7. 35 (1 H, d, J = 8 H z), 7. 7

s)

(1) 既知化合物である6-メチル-9-メトキシエリ 40 (2) 本品400mgとプロモアセトン0.72gを実 施例1-(2)と同様に反応処理することにより2-(2-オキソプロポキシ)-6-メチル-9-メトキシ エリプティシニウムプロミドの赤色粉末370mg(収 率:64%)を得る。

 $mp :> 270^{\circ}$ 

 $Mass (m/z) : 363 (M^{+} - Br)$ NMR (DMSO-d<sub>6</sub>)  $\delta$ : 2. 18 (3H, s), 3. 06 (3H, s), 3. 23 (3H, s), 3. 9 3 (3H, s), 4. 19 (3H, s), 5. 65 (2

z)

49

1 (1H, d, J = 8Hz), 7. 84 (1H, s), 8. 57 (1H, d, J = 7. 3Hz), 8. 81 (1 H, d, J=7.3Hz), 10.37 (1H, s) 【0042】実施例73

(1) 実施例 72-(1) で得た6-メチル-9-メト キシエリプティシン-2-オキシド1.52gと三臭化 ホウ素 3. 13 gを実施例 5-(1)と同様に反応処理 することにより6-メチル-9-ヒドロキシエリプティ シン-2-オキシドの黄色粉末0.81g(収率:56 %) を得る。

 $Mass (m/z) : 293 (NH^{+})$ 

NMR (DMSO-d<sub>6</sub>)  $\delta$ : 2. 97 (6H, s), 4. 05 (3 H, s), 7. 09 (1 H, dd, J =2, 8. 8 Hz), 7. 45 (1 H, d, J = 8. 8 H z), 7. 72 (1 H, d, J = 2 H z), 8. 09 (2H, s), 9. 12 (1H, s), 9. 23 (1 H, br)

(2) 本品413mgとブロモアセトン0.77gを実 施例5-(2)と同様に反応処理することにより2-シエリプティシニウムプロミドの赤色粉末469mg (収率:77%)を得る。

 $Mass (m/z) : 349 (M^{+} - Br)$ 

NMR (DMSO- $d_6$ )  $\delta: 2.18$  (3H, s), 3. 05 (3H, s), 3. 17 (3H, s), 4. 1 5 (3H, s), 5. 64 (2H, s), 7. 18 (1 H, dd, J = 2, 8. 8 Hz), 7. 58 (1 H, d, J = 8.8 Hz), 7.76 (1H, d, J = 2Hz), 8. 55 (1H, d, J=7.8Hz), 8. 8 (1 H, s), 1 0. 3 1 (1 H, d, J = 1.5 H) 50

#### 【0043】実施例74

対応原料化合物を実施例73と同様に反応処理すること により、2-(アミノカルボニルメトキシ)-6-メチ ルー9-ヒドロキシエリプティシニウムブロミドの赤色 粉末を収率85%で得る。

 $Mass (m/z) : 350 (M^{+} - Br)$ 

NMR (DMSO- $d_6$ )  $\delta: 3.09$  (3H, s), 3. 21 (3H, s), 4. 19 (3H, s), 5. 2 10 7 (2 H, s), 7. 2 1 (1 H, d, J = 8. 8 H z), 7. 63 (1H, d, J=8.8Hz), 7. 8 1 (1 H, s), 8. 60 (1 H, d, J = 7. 8 H z), 8. 90 (1H, d, J=7.8Hz), 9. 5 2 (1H, s), 10. 42 (1H, s)

#### [0044]

【発明の効果】本発明のエリプティシン誘導体(I)は 優れた抗腫瘍活性を有し、抗腫瘍剤として有用である。 例えば、本発明のエリプティシン誘導体のマウス白血病 細胞P388、マウス大腸癌Colon26細胞および  $(2- \pi + y)$  プロポキシ) -6- x チルー 9- y ドロキ 20 マウスの 1 + y も 1 + y ト の 1 + y を 1 + y を 1 + y を 1 + y を 1 + y と 1 + y を 1 + y 有意な抗腫瘍作用および延命効果を奏する。さらに、正 常細胞の癌化原因と考えられているp53遺伝子産物の 燐酸化の阻害作用がヒト大腸癌細胞等で認められる。ま た、本発明のエリプティシン誘導体(I)は、頻脈等循 環器系に対する副作用が弱く、かつ低毒性であるという 優れた特長を有する。例えば、マウスに2-フェニルカ ルボニルメトキシー9-ヒドロキシエリプティシニウム ブロミドあるいは2-(2-オキソプロポキシ)-9-ヒドロキシエリプティシニウムブロミド40mg/kg 0 (1 H, dd, J=1.5, 8.8 Hz), 9.48 30 を1日1回7日間静脈内投与し、さらに7日間観察した が死亡例は認められなかった。

## No title available

Publication number: JP5310736 **Publication date:** 1993-11-22

Inventor: TSUJIHARA KENJI; KAWAGUCHI TAKAYUKI; INOUE

ISAO; OHASHI MOTOAKI; ODA KOJI

Applicant: TANABE SEIYAKU CO

Classification:

- international: A61K31/435; A61P35/00; C07D471/04; A61K31/435;

A61K31/435; A61P35/00; C07D471/00; A61K31/435;

(IPC1-7): A61K31/435; C07D471/04

- European:

Application number: JP19920113465 19920506 Priority number(s): JP19920113465 19920506

Report a data error here

## Abstract of JP5310736

PURPOSE:To provide the new ellipticine derivative having an excellent antitumor action and reduced in the side actions and toxicity. CONSTITUTION: A compound of formula I [R<1> is H, OH, lower alkoxy, lower alkylcarbonyloxy, lower alkoxycarbonyloxy, lower alkylaminocarbonyloxy; R<2> is alkyl, lower alkenyl, lower alkynyl or heterocyclic group which may have a substituent selected from lower alkoxy, halogen, CN, OH, amino, cyclic alkyl, phenyl and -CO-R<2> (R<2>' is phenyl, heterocyclic ring group, lower alkenyl, lower alkyl, OH, lower alkoxy, cyclic alkyl, amino); R<3> is H, lower alkyl; X is the anion of an inorganic acid or organic acid], e.g. 2- phenylcarbonylmethoxy-9-hydroxyellipticinium bromide. The compound is obtained by reacting a compound of formula II with a compound of formula: R<2>X.

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide